

墨田区立寺島中学校

令和7年度1月号  
(令和8年1月8日発行)  
校長 田中 茂和



# 寺島中だより

◆ダイヤモンドの輝きを放つ寺中生

～何でもNo.1～



## 『本年もどうぞよろしくお願い申し上げます』

◆新年 明けましておめでとうございます。

新しい年2026年(令和8年)を迎えました。保護者・地域の皆様におかれましては、ご家族と共に健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。生徒たちは、本日明るくやる気に満ちた顔で登校し、希望に満ちた新しい年を迎えることができました。学習面や生活面について、また3年生は進路決定という目標に向かって新たな一歩を踏み出してほしいです。

1月から3月は次年度の進級・進学に備える期間です。1年間の総まとめ・総仕上げをして、一人一人が自分の良さの可能性を見いだす期間です。私たち教職員一同は、生徒たち一人一人が希望や目標を高くもって新たな年度に向かうようリードしていきたいと思えます。全ての生徒たちが『何でもNo.1』を目指す中で、『明るく元気に逞しく』そして『ダイヤモンドの輝き』を放ちながら、健康で楽しい学校生活を過ごせるよう願っています。

新年を迎え教職員一同、気持ちを新たに生徒たちと共に、充実した教育活動に取り組んでいきたいと考えております。

今後とも、保護者・地域の皆様方の温かなご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



◆三年生の皆さんは、いよいよ進路選択の大切な時期を迎えます。これまで積み重ねてきた学びや経験が、今まさに力となって皆さんを支えています。受験は、単なる試験ではなく、自分の未来を見つめ、選び取る大切な一歩です。不安や緊張感を感じることもあるでしょう。でも、それは皆さんが真剣に向き合っている証です。努力はすぐに結果として表れないこともあります。しかし、日々の積み重ねは確実に皆さんの力となり、心の中に「自信」という形で残ります。自分を信じましょう。仲間と励まし合いながら、先生方やご家族の支えを受けながら、一步一步前に進んでいきましょう。

春には、皆さんの笑顔が咲き誇ることを心から願っています。

◆2026年は、60年に一度の「丙午(ひのえうま)」の年です。丙午の年は、火のような情熱と勢いを持ち、パワフルに過ごせる一年とされています。また、人脈作りを大切にすると運気がアップするとも言われています。

新しいことに挑戦するエネルギーに満ち溢れ、これまで停滞していた物事が一気に動き出す年です。学業や人間関係で大きな成果を得たり、思いがけない幸運が舞い込んだりする可能性があります。生徒達の情熱がそのまま結果に結びつく、パワフルな一年となることを期待します。



◆学校の建て替えの計画について、教育委員会から連絡がありました。本校については、令和13年度から改築に向けた詳細な検討を行うとのことです。詳しい内容やスケジュールについては、今後の進捗に合わせて教育委員会からお知らせがあります。ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

なお、学校改築に関するお問い合わせは、以下の担当へお願いします。

お問合せ先：墨田区教育委員会事務局 庶務課施設担当

電話：5608-6313(直通)